

## M型防振ゴム

( M-5 防振ゴム )  
( M-10 防振ゴム )

# Soundproof

音楽スタジオ・放送局・楽器練習室などで“優れた防振性能”を発揮！

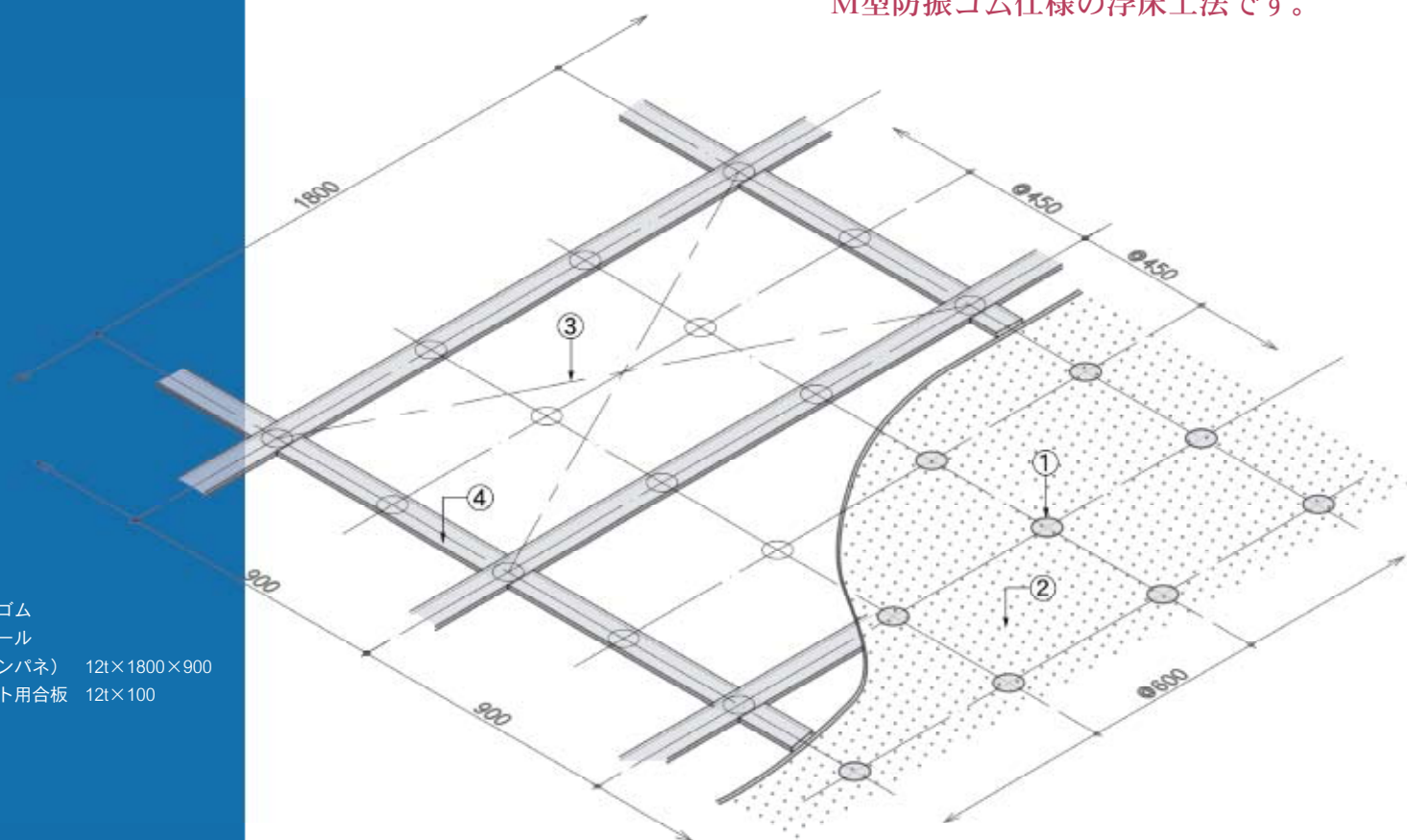


施工性が良く…

1段・2段の組合せにより固有振動数の加減が可能…

改良を重ね25年以上の実績を誇る

M型防振ゴム仕様の浮床工法です。



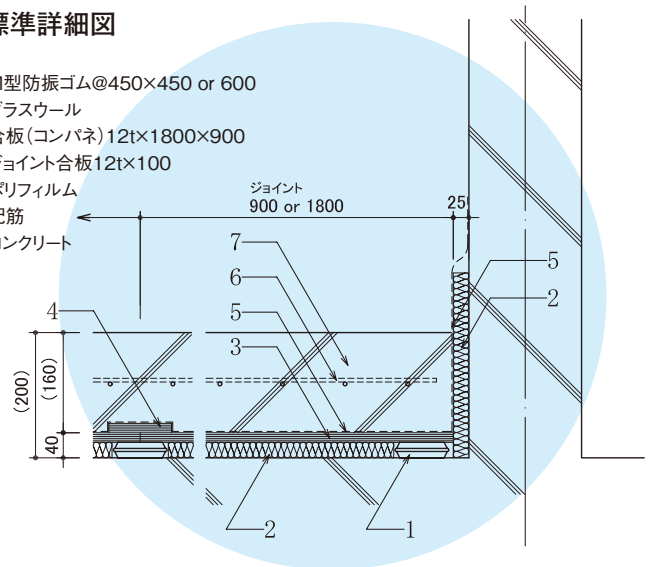
## ■ M型防振ゴム浮床の特長

1. 安定性の良い特殊形状のゴムにより低い固有振動数が得られます。
2. 取付けボルトが無い形状なので設置は置き型方式です。従来工法のようなアンカー打ちやレベル調整、モルタル束を必要としません。
3. 鋼製大引下地やキーストプレート、それに伴う溶接作業を必要としない簡易施工タイプです。
4. 鋼製下地が無いのと同時に高さが小さいM型防振ゴムは、床高を低く抑えられ、階高の低い建物の2重床工事に適しています。
5. 右標準詳細図のようにコンクリート浮床の場合はM-5防振ゴムを、軽量化したい場合にはM-10防振ゴムで乾式工法浮床…と、建物の許容荷重にあわせて、どちらでも選択できます。

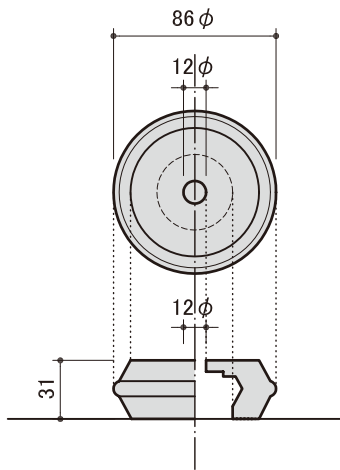
M型防振ゴム浮床は従来工法と比較して…簡易で施工性が良く、工期短縮が可能な、コストパフォーマンスが高い浮床工法です。

## ■ 標準詳細図

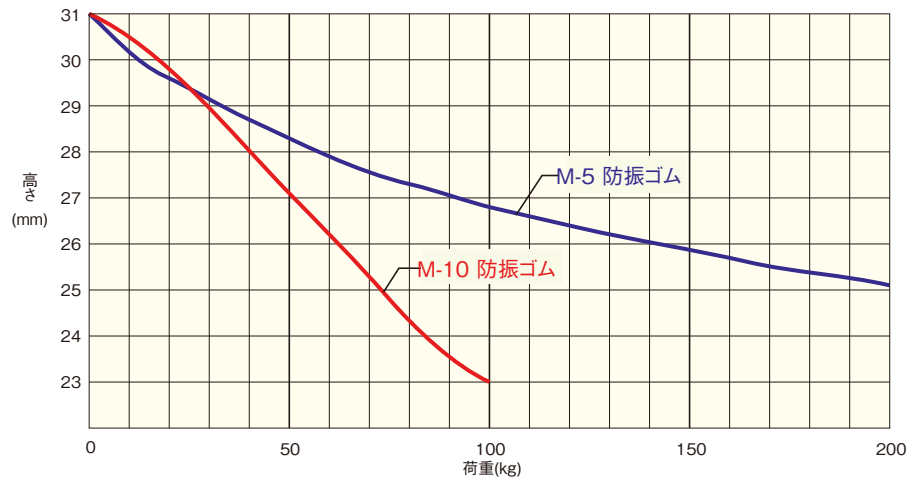
1. M型防振ゴム@450×450 or 600
2. グラスウール
3. 合板(コンパネ) 12t×1800×900
4. ジョイント合板12t×100
5. ポリフィルム
6. 配筋
7. コンクリート



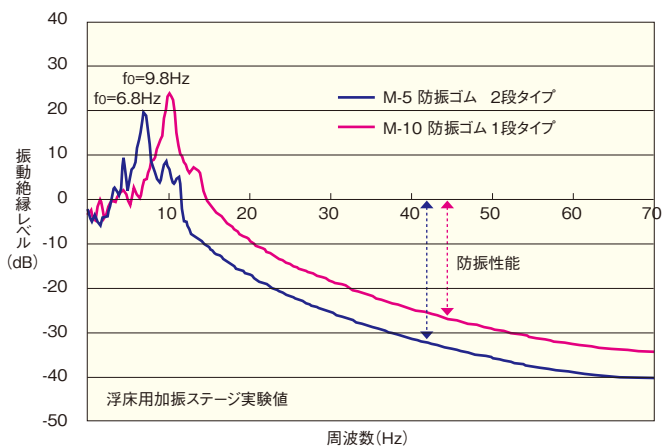
## ■ 基本寸法図



## ■ 荷重・たわみ表



## ■ 防振性能(振動加速度レベル差)



## ■ 特性

特殊形状により、ゴムの持つせん断と圧縮、両方向のバネを利用しています。

	静的バネ定数 N/mm (kgf/mm)	使用荷重範囲 kg
M-5 防振ゴム	294 (30.0)	60~100
M-10 防振ゴム	123 (12.5)	20~60

浮床など2重床構造を採用する際には、建物の耐重量に制限がございますので、床の許容荷重をお知らせ下さい。

## 【注意事項】

- 各音響性能における数値表示は外部要因や音響仕様によって異なります。
- 詳しい用途・使い勝手・金額・及び納期などにつきましては担当者にご相談ください。
- 本製品は品質の改良などで予告なく仕様を変更する事がありますのでご了承ください。



音の専門家が親切にアドバイス。お気軽にご相談いただけます。

URL: <http://www.noe.co.jp/> E-mail: [info@noe.co.jp](mailto:info@noe.co.jp)

(本社) 〒130-0021 東京都墨田区緑1-21-10 BR両国2ビル

TEL.03-3634-3525(音空間事業本部)

FAX.03-3634-5735

TEL.03-3634-5326(コンサルティング事業部)

FAX.03-3634-5350

(大阪営業所) 〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-16 本町橋YKビル

TEL.06-4790-7805(音空間事業本部)

FAX.06-6943-5615